

らららん19号



2020.3.6

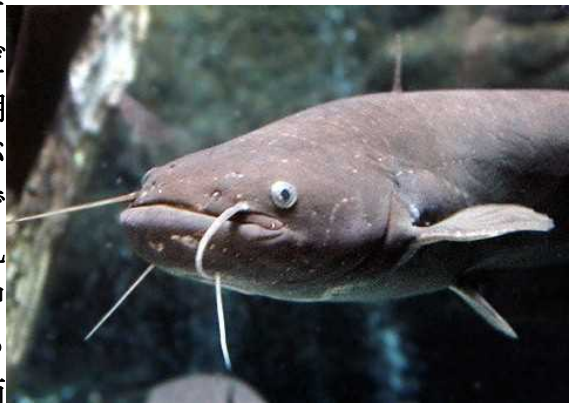
ナマズくんからのてがみ

園長 有馬 重人

先日のプリントで、退職することを皆さんにお知らせしました。本当にお世話になりました。何人ものお母さんに声を掛けていただきました。「先生のらららん、好きでした」本当に嬉しいお言葉でした。「忌野清志郎さんのこととか、お墓参りのこととか、よかったです」と。

「自分の心に残っていることを素直に書いただけなのに……だったらナマズくんのことを書こうかな？」と思ったのです。もう、記憶もあやふやで、これまでに皆さんへ書いたような、書いてないような、明確ではないのですが。

でも、私にはとても印象深かったので、書いてみたくなりました。それは、もう30年前くらいだと思います。私が37歳くらいのときでした。川棚小学校の2年生の担任をしていました。新学期が始まって間もない頃、ナマズを捕まえることができました。横60cmの水槽がちょっと窮屈そうに見えるサイズのナマズでした。ナマズは、水槽の中で昼間はほとんど動きませんでした。夜行性だったのです。でっかい顔に小っちゃい目、風貌は面白いのですが、表情が乏しいのです。だんだん子どもたちにも忘れ去られそうでした。



ふと、ナマズくんの手紙を書いてもらおうと、思ったのです。手紙文をそれらしく作ることはできません。私が作成していた学級通信で、手紙を子どもたちに知らせました。その通信をここで載せたいと思います。

つい、2～3日前のことです。夕方、そろそろ帰ろうかなと思って、机の上を整理していると、変な手紙を見つけました。少しぬれているし、字はとても読みにくいのです。

それはナマズくんからの手紙でした。みんなにそっと教えるね。こんなことが書いてあったよ。
「オレ、ナマズのダイスケというんだ。みんな 毎日、元気に学校に来ているな。ふだん、オレ、死んだふりしているけど、みんなのこと しっかり見ているんだぜ。朝、オレのこと よくのぞいているやつがいるな。心の中は びっくりしているんだけど、おどおどしたら、かっこわるいな。でも、しらんぷりされるよりも、見てもらうほうがうれしいぜ。春になると なぜか おなかがすいてくるんだ。オレのしょくりょうたのむぜ。あ～はらへった。気がむいたら、またてがみ かくよ。なんせ、てがみつてやつ、かくのはじめてだから つかれたぜ。じゃあな。」

本当にふしぎなできごとでした。思わず、水槽の中をのぞき込んでしまいました。ナマズくんは、やっぱり知らんぷりでした。(学級通信では、2年生用にほとんど平仮名で表記しました)

そのときの子どもたちの興奮は今でも鮮やかに残っています。学級通信とナマズくんを交互に忙しく見ていました。子どもたちの首が痛くなるくらいに。それから「先生、手紙を見せて」と何人からも言われました。しかし、「どこに置いたかな？こんどね」と曖昧に答えました。子どもたちは「エサをあげたい」と盛り上がりました。そこで、クラス全員の秘密の約束をしました。この学校は掃除のとき、縦割り班で学校全体のエリアを分担して掃除していました。そこで特に外回りの担当の子に「まじめに掃除をするんだけど、ナマズくんのエサになるミミズなどを見つけたら、すぐ水槽まで持っていく」ことを決めました。「掃除中なんだけど」という声もありましたが、「ナマズくんは生きたエサでないと食べないんだよね。だから、見つけたらすぐに持っていこう。もし、掃除の先生に叱られたら、有馬先生が責任を取る！」外掃除の子どもたちはとてもまじめに取り組みました。純粋に掃除だけではなかったのですが、その姿を見ればとてもサボっているようには見えませんでした。ときどき全力で教室に戻ってくる子どもを見掛けることはありました。夜行性にもかかわらず、ミミズを入れると大きな口をガバッと開けて飲み込むように食べる姿は驚きでした。子どもたちの地道なエサ確保のおかげで、2年生の終わりまでナマズくんは元気に成長しました。その年度末に私は異動がありました。進級する子どもたちへナマズくんのお世話を頼みました。それから3～4年経った頃には、もうナマズくんのことは完全に忘れていました。

そんなとき、たまたま2年生で担任した子にバッタリ会うことができました。「先生、ぼくたちねえ、ナマズくんを5年生のときまで育てたんよ。でもね、ナマズくんをよく知らない子が水槽を叩いて割ってしまったの。そのとき、ナマズくんがガラスで怪我をして死んでしまったんよ。悲しかった」そう話してくれました。子どもたちが根気よくお世話をしてくれたんだと嬉しくなりました。生き物とかかわったことが、きっとこの子どもたちの心の成長に役に立っていると思いました。



このたび、左のタペストリーをPTAちくちく部の皆さんが作成されました。子どもたちの卒園や入園を、応援したくて作成されたそうです。有り難うございました。幼児部の玄関に掲示してありますので、どうぞご覧ください。